（審査関係様式）

第２８号様式

答　　弁　　書

年　　月　　日

群馬県労働委員会

会　長　　　　　　　　　様

住所、氏名又は法人・団体名

被申立人

代表者職氏名

群労委　　　年（不）第　　号

不当労働行為救済申立事件について被申立人は、次のとおり答弁します。

記

１　申立てに対する答弁

との命令を求める。

２　不当労働行為を構成する具体的事実に対する答弁

（申立書で主張されている事実に対する認否、併せて被申立人の主張を明確に記入のこと。）

【答弁書記載要領】

答　　弁　　書

**○○**年**○○**月**○○**日

**※労働委員会に提出する日を記入**

群馬県労働委員会

会　長　**○○　○○**様

住所、氏名又は法人・団体名

被申立人

代表者職氏名

群労委**○○**年（不）第**○**号　**○○○○**

不当労働行為救済申立事件について被申立人は、次のとおり答弁します。

**※労働委員会から被申立人に送付される「不当労働行為事件調査開始通知書」に記載されている事件番号及び事件名を記入**

記

１　申立てに対する答弁

との命令を求める。

**※申立書の救済内容について被申立人はどのような命令を求めるか（申立ての棄却等）を記入**

２　不当労働行為を構成する具体的事実に対する答弁

（申立書で主張されている事実に対する認否、併せて被申立人の主張を明確に記入のこと。）

**※申立書で主張されている事実に対して被申立人はそれを認めるか、否認するか、あるいは知らないか等の態度を明らかにし、併せて被申立人の主張も記載**